

平成29年12月20日

四国地域の経済動向（概要） （平成29年10月分）

～四国地域の経済は、一部に弱い動きがあるものの緩やかな持ち直しの動きがみられる～（→）
（一部に弱い動きがあるものの緩やかな持ち直しの動きがみられる）

生産（→） 鉱工業生産は、一進一退で推移している。（一進一退で推移）
鉱工業生産指数は、前月比が2カ月ぶりの上昇となった。

個人消費（→） 個人消費は、持ち直しの動きとなっている。（持ち直しの動き）
百貨店・スーパー販売額（全店）は、3カ月ぶりに前年を下回った。
コンビニエンスストア（全店）の販売額等は、56カ月ぶりに前年を下回った。
家電大型専門店販売額は、2カ月連続で前年を下回った。
乗用車新車新規登録・届出台数は、12カ月連続で前年を上回った。

住宅投資（→） 新設住宅着工は、持ち直しの動きに一服感がみられる。（持ち直しの動きに一服感）
新設住宅着工戸数は、2カ月連続で前年を下回った。

倒産（→） 企業倒産は、落ち着いた動きがみられる。（落ち着いた動き）
倒産件数は2カ月連続で前年を上回り、負債総額は2カ月ぶりに前年を下回った。

雇用（→） 雇用情勢は、改善している。（改善している）
有効求人倍率は2カ月ぶりに上昇し、一般新規求人数は9カ月連続で前年を上回った。

公共工事（→） 公共工事は、弱い動きがみられる。（弱い動き）
公共工事請負金額は、3カ月連続で前年を下回った。

注意：（ ）内は基調判断の動き。→は据え置き、↗は上方修正、↘は下方修正を示す。（ ）内は前月の基調判断を記載している。

【四国の経済指標】

平成29年10月

	四 国			全 国		
	前月比 (%)	前年同月比 (%)		前月比 (%)	前年同月比 (%)	
鉱工業生産指数 (平成22年=100、季節調整済 前年同月比は原指数)	95.4	1.2	▲ 2.7	103.0	0.5	5.9
鉱工業出荷指数 (〃)	91.3	▲ 0.1	▲ 1.9	98.8	▲ 0.5	2.6
鉱工業在庫指数 (〃)	100.5	0.1	▲ 0.3	110.6	3.1	1.9
百貨店・スーパー販売額 (単位：億円) (全店) (既存店)	424		▲ 0.2 ▲ 1.3	15,889		▲ 0.5 ▲ 0.7
乗用車新車新規登録 ・届出台数 (単位：台)	9,794		0.5	310,787		▲ 1.2
新設住宅着工戸数 (単位：戸)	1,956		▲ 2.9	83,057		▲ 4.8
輸出通関額 (単位：億円)	854		69.6	66,936		14.0
輸入通関額 (単位：億円)	1,059		12.4	64,090		18.9
企業倒産件数 (単位：件)	10		25.00	733		7.32
有効求人倍率 (季節調整済)	1.53 (前月差)		0.04)	1.55 (前月差)		0.03)
公共工事請負金額 (単位：億円)	423		▲ 4.5	11,712		3.9

(本発表資料のお問い合わせ先)
四国経済産業局総務企画部調査課長 範囲
担当者：岡崎、田中
電話：087-811-8509 (直通)
URL：<http://www.shikoku.meti.go.jp/>

※前月比、前年同月比は、増減率を示す。

管内経済指標の推移

